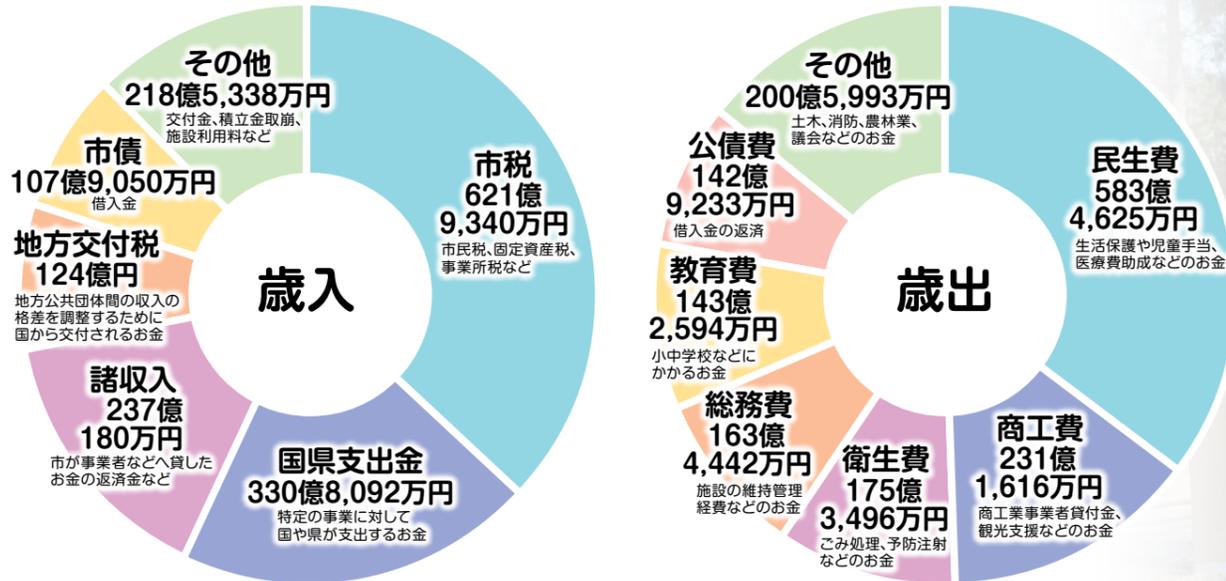


予算の概要

一般会計 1,640億2,000万円 (前年度比0.5%減)



※千円以下を四捨五入しているため、予算額の内訳と合計が一致しません。

特別会計 760億2,288万円 (前年度比2.0%増)
 水道事業会計 103億7,599万円 (前年度比0.1%減)
 公共下水道事業会計 138億 675万円 (前年度比2.8%減)

令和4年 第1回定例会

新年度予算を可決

令和4年第1回定例会は、下記の日程により23日間の会期で開かれました。
 本定例会では、市長が新年度予算についての施政方針や概要を示し、これに対し各会派の代表者が総括質疑を行いました。新年度予算などの議案43件を原案のとおり可決し、人権擁護委員候補者の人事案件2件に同意しました。なお、請願2件は不採択となりました。
 また、18人の議員が市政に対し一般質問を行いました。

2月24日(木)	議案上程、令和3年度議案の提案説明～議決、市長施政方針 (ほか)
2月25日(金)	令和4年度議案の提案説明
2月28日(月)	総括質疑 (*詳しい内容はP 4)
3月2日(水)～4日(金)	一般質問 (*詳しい内容はP 5～9)
3月9日(水)、10日(木) 14日(月)、15日(火)	委員会審査 (*詳しい内容はP 10)
3月18日(金)	付託された議案等の委員長報告～討論～議決 (ほか (*審議結果はP 12))

箕輪城跡本丸・蔵屋敷間木橋

本定例会で可決した主な議案

新年度予算 (主要事業)

■新型コロナウイルス感染症対策事業

5億9989万円
 医療機関への助成や休日における発熱患者の診療体制の確保、病原体検査及び感染に伴う医療費の自己負担についての公費負担などを行う。また、コロナ禍で経営に支障が生じている事業者等を支援する。

■交通安全施設整備事業

1億3350万円
 生活道路等の補修や通学路に車両の速度抑制を促す路面段差等の整備を行う。また、可動式バリケードを時間帯通行規制道路に配備し、児童や歩行者の安全を確保する。



可動式バリケードの配備

■中小企業就職奨励金

1億円
 中小企業の人材確保や若者の市内定着及び流入の促進を図るため、学校卒業後1年以内に市内の中小企業に就職した30歳未満の市民に奨励金を交付する。

■児童相談所の整備

9108万円
 年々増加する児童虐待事案に迅速に対応するため、問屋町に児童相談所を整備する。令和7年度の開設に向け、地質調査や建設設計等を行う。

■ヤングケアラーSOSサービス事業

8300万円
 家事や家族の世話・介護等を行う中学生・高校生の負担軽減を図るため、家事等に係る支援を行う。

■障害者農業就労施設の整備

4930万円
 障害のある人の就労の場を確保するため、付加価値の高い農産物を生産する就労支援施設を倉瀬地域に整備する。令和6年度の開設に向け、用地買収や施設設計等を行う。

■電子地域通貨システムの導入

1000万円
 デジタル化の推進と市内経済の循環・発展に寄与するため、市内限定で利用できる電子地域通貨システムを導入する。

■村上鬼城記念館設置及び

管理に関する条例の制定

俳人村上鬼城の作品や資料の展示などにより、文学に対する市民の理解を深めるとともに、文化、学術及び教育の発展に資するため、村上鬼城記念館を設置する。

- ・設置場所

並榎町288番地4

- ・観覧料 500円

※特別な企画展示以外

■施行期日 令和4年4月1日



村上鬼城が過ごした書齋